

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第319号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2013年3月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・黒坂道生

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP\*NEWS

## 卒業おめでとう

高校・中等部第3学年 総代・各賞受賞者決まる



### 高 校

#### 卒業生総代

7組 竹内 将悟(前列左) 大田区立蒲田中学校出身

#### 東海大学総長賞

9組 中美 麻暉(前列中) 品川区立東海中学校出身

#### 東海大学生徒会功労賞

8組 木内 一希(前列右) 台東区立忍岡中学校出身

#### 優等賞

1組 竹村 望(右上枠内) 板橋区立赤塚第二中学校出身

#### 3力年皆勤賞(代表)

9組 服部 渚沙(後列左) 東海大学附属高輪台高等学校・中等部出身

#### 東海大学奨学生

6組 渡部 桜(後列右) 横浜市立山内中学校出身



### 中 等 部

#### 卒業生総代

A組 笈川 智尋(前列左) 横浜市立新吉田第二小学校出身

#### 東海大学総長賞

A組 大谷 洸貴(前列右) 森村学園初等部出身

#### 優等賞

B組 中村 彩香(後列左) 文教大学付属小学校出身

#### 3力年皆勤賞(代表)

A組 萩村 真由(後列右) 大田区立馬込第三小学校出身

# 2012年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました卒業生総代、東海大学総長賞、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前々日の「3年生を送る会」で以下の22名の日頃の努力に対して表彰します。

## 高 校

東海大学特別奨励推薦(代表)



8組 西 真澄  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

3力年精勤賞(代表)



2組 小杉健也  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

1力年皆勤賞(代表)



5組 松井香奈  
豊島区立西巣鴨中学校出身

1力年精勤賞(代表)



7組 宮良政樹  
川崎市立井田中学校出身

東京都知事賞



10組 李川良輔  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

日本私立中学高等学校連合会賞



3組 中村 岬  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

東京都私学財団奨励賞



6組 飯村和真  
芝中学校出身

東京都体育協会優良生徒



7組 大口真人  
品川区立鈴ヶ森中学校出身



8組 滝沢里奈  
墨田区立吾妻第二中学校出身

東京都高等学校文化活動優良賞



5組 松井僚来  
川崎市立井田中学校出身



9組 山内野依  
横浜市立茅ヶ崎中学校出身

東京都高等学校体育連盟柔道賞



1組 荒井遼也  
横須賀市立追浜中学校出身



9組 中川由貴  
川崎市立麻生中学校出身

東京都高等学校野球連盟賞



1組 渡辺 諒  
横浜市立老松中学校出身

東京都高等学校軽音楽部連盟賞



2組 飯島隆人  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身



4組 岡田憲皇  
川崎市立南河原中学校出身

## 中 等 部

3力年精勤賞(代表)



B組 金子萌香  
横浜市立子安小学校出身

1力年皆勤賞(代表)



A組 加藤里紗  
墨田区立両国小学校出身

1力年精勤賞(代表)



A組 森井啓貴  
川崎市立井田小学校出身

日本私立中学高等学校連合会賞



A組 阿部甲洋  
横浜市立上寺尾小学校出身

東京都体育協会優良生徒



A組 鈴木 怜  
世田谷区立城山小学校出身



B組 新倉彩子  
大田区立徳持小学校出身

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

# 卒業する皆さんへ

## 送ることば



木内 信之介  
生徒会長 1年2組  
東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先輩方のお陰で私たち下級生はたくさんのご経験を学ぶことができました。本当にありがとうございました。

私は中等部にいるときから、先輩方にお世話になっていました。

部活動や学校行事、普段の学校生活の中で一生懸命に物事に取り組む姿勢や、熱心にリーダーシップを発揮する後ろ姿を見て、憧れを感じていました。また、私たちが悩んでいるとき、つまづいているとき、真っ先に声をかけてくださいました。時には厳しく、時には優しい先輩方と一緒に過ごせた期間は短いのですが、本当にいろいろなことを学ばせていただきました。

先輩方はこれから卒業し、それぞれの夢に向かって進んでいかれると思います。その中で忘れてほしくないことがあります。それは、高輪台高校で過ごし、学んだ「思想」「体躯」「智能」、この3つを培ってきた3年間は必ず将来、自分たちの「武器」になるはず。さらなる飛躍とご健康を心からお祈りいたします。

## 経験を生かして



大谷 謙太  
後援会長

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高輪台で過ごされた3年間を振り返った時、皆さんはどんなことを思い出されますか？ 多くの経験の中で楽しかったことやつらかったことなどさまざまな思い出があると思います。18年あるいは15年という皆さんの人生の中での3年間は、大変長く貴重な時間だったと思います。しかし、この3年間の経験や思い出は、これから長い年月が経っても変わることなく、皆さんの中での思い出深い貴重な日々となっていくと思います。

決して良い思い出ばかりではないかもしれませんが、ぜひその経験から得たことを今後に生かしてください。いろいろな経験を重ねることが厚く深みのある大人になるための要素になると思います。

ぜひこれからの新しい生活でも失敗を恐れずに、さまざまな経験を積み重ねて素晴らしい大人へと成長してください。これまで皆さんに関わった全ての大人たちは、同じ思いで皆さんのことを応援していると思います。

## 次のゴールは？



竹中 輝夫  
部活動後援会会長

卒業する皆さん、おめでとうございます。皆さんに質問があります。「あなたの次のゴールは何ですか?」。卒業は1つのゴールですが、次のゴールに向けたスタートの年でもあります。最初に高校を卒業する皆さん、次のゴールは大学卒業、即ち就職ですね。大学生の就職難が続いており、回復の兆しが見えてこないのがご存知だと思います。残念ながらしばらくはこの状態が続くと言われていて、自分が将来何をやりたいのか、そのゴールに向かって何が必要か。大学生活最初の1年間、じっくり考えてみてください。そしてゴールに向けて、実践すること、就職はまだ先のことと思っていると厳しい現実がぶつかりますよ。

次に中等部を卒業する皆さん、皆さんのゴールは、何といたって自分を磨く高校生活を送ることです。スポーツでも趣味でも、とにかく得意な分野を見つけそれを磨いてください。そうすることで、次のゴール、自分の進む道が自然と見えてくると思います。

大学、高校とそれぞれの新生活。次のゴールに向かって充実した日々を送ってください。

## ご卒業にあたって



土方 啓司  
高輪会会長

中等部第4回生、高等学校第64回生の皆様、ご卒業おめでとうございます。中等部の皆さんはフルマラソンで言えば折り返し点となります。ここからが本番です、どうぞ悔いのない高校生活を謳歌できることを願っています。

高校生の皆さん、いよいよ高校生活も完了ですね。ご両親のご加護のもとに学生生活を送れるのもあと1,460日余りです。それ以降は皆さんの人生、皆さんが切り開いて行かなければなりません。何時の世も世情安泰で心休まるばかりではありません。今年に入ってから近隣や世界では、日本には想像もつかないような事件・事変が多発しています。そのような中、皆さんは好むと好まざるにかかわらず、20年も過ぎれば日本の中枢となって活躍しなければなりません。日本の底辺を支える役割も良し、世界に羽ばたいて活躍するも良し、「己の人生は己が作るのだ」ということを肝に命じて日々精進することを期待して、お祝いの言葉といたします。

# SHIP (ハワイ中期留学)

1月初めから約2か月間、高校3年生を対象にしたSHIP(ハワイ東海インターナショナルカレッジ中期留学)に本校から10名の生徒と、引率教員として渡邊聡先生と羽部真美香先生が参加しています。その中間レポートをご紹介します。

## 留学生体験記

### 「あたたかい」を感じて

唐澤 あゆみ

3年2組 川口市立芝中学校出身

ハワイは「暖かい」と「温かい」がよく似合います。

雪がたくさん降った日本とは違い、暖かくて過ごしやすく、休日に海に行ったりワイキキなどに散歩に出かけたりと、外で行動するのが快適です。そんな暖かいハワイでいろいろな「温かい」を感じることができます。

まず、私たちが担当してくれている先生方が温かいです。私たちは授業中に辞書を使うことが少ないですが、それは、私たちがわからない言葉を先生が具体例などを用いてわかりやすく説明してくれるからです。私もわからない言葉があると先生に聞いて辞書を使わない努力をしています。また、先生方は共通して私たちにミスを恐れないことを教えてくださいました。語学の勉強はその言語をツールとしてたくさん使うこと

から始まります。ミスを恐れていたら前には進めません。何でも発言できるアットホームな雰囲気も私の勉強を手助けしてくれています。

次に、SHIPに参加している40人の仲間が温かいです。「We Are Family」という目標のもと毎日助け合っています。わからないところは教え合ったり、プレゼンの準備に取り組んだり勉強面で助け合っています。また、暇な時はたくさん話してたくさん笑ったり、一緒に出かけたりと生活面でも仲間の存在は大きいです。私たちは学校や男女の違いにかかわらず仲が良いです。出会ってまだ1カ月ですが、私にとって家族のような存在です。

ハワイでの生活は毎日が充実していて月日が経つのが早いです。SHIPで大切な仲間ができました。日本ではできないこともたくさん経験しました。この経験は私の将来に大きな役割を果たしてくれると確信しています。そしてHTICに進んでからも、もっと自分を高めていきたいです。



## 引率教員レポート

### 挑戦する勇氣

3年8組学級担任 数学科 渡邊 聡

SHIP(ハワイ中期留学)は全国の付属高校から希望した生徒が集まり、Hawaii Tokai International College内にある寮で生活をし、英語をはじめとするさまざまなことを学びます。平日は朝から夕食後まで英語の授業やプレゼンテーションを行い、夜も遅くまでその日に提出された宿題を行います。土日は全員でバスを利用してビーチやパールハーバーなどさまざまなところに行き、そこで環境保全や異国の文化、歴史について学びます。それ以外の土日は各自が買い物や食事などをして自由に過ごします。授業は3クラスに分かれ1クラス約10名の少人数で行われます。授業中は質問や相談などもすべて英語を使わなければなりません。最

初の1週間は慣れない環境に戸惑いを見せる生徒もいましたが、次第にそれが当たり前のこととなりその中で英語力を身につけていきます。私自身が生徒と一緒に授業に参加して感じたことは、どの授業の先生方も生徒に失敗を恐れずに発言をさせようとし、それができそうなクラスの雰囲気を作っていたことです。間違えてしまったときには先生方はサポートをしてくれますが、失敗を恐れて何も発言をしなかったときには厳しく接していました。授業中に「失敗を恐れはけない」という言葉を私は何度も耳にし、帰国してきた今も強く印象に残っています。

このSHIPの期間に生徒たちは英語を学ぶだけでなく、失敗を恐れずにチャレンジすることや部屋での共同生活における人間関係の形成、異国の文化や歴史に触れ新たな価値観を養うなど、大学への進学を前にこれ以上ない素晴らしい経験をする事ができたと思います。

# 2012年度 第64回高校・第4回中等部 卒業記念品を贈呈していただきました

- ①パイプテント4張
- ②掲示板(展示板20台、ポールサイン10台)
- ③視聴覚機器(プロジェクター2台、ビデオカメラ6台、デジタルカメラ25台)

今年度は卒業記念品として、①、②、③を贈呈していただきました。

①のテントは、主に体育祭や建学祭で使用するものです。グラウンドおよび学校でそれぞれ管理し、学校行事や部活動など必要に応じて活用します。

②掲示板については、展示板は校内で行われる説明会や発表会などで資料を掲示します。また、ポールサインは来校者に対して校内の施設・道順をできるだけわかりやすく案内するために使用します。

③視聴覚機器では、プロジェクターは小規模なグループ発表や学校説明会などで説明をするときに使用します。ビデオカメラは学校全体や学年単位の行事を撮影し、記録に残します。また、デジタルカメラは画像処理を学ぶ情報の授業にて、生徒2人で1台を使用することができます。

今回、「卒業記念品」として卒業生の皆さんからいただきましたものは、感謝しながら大切に使用させていただきます。本当にありがとうございました。

①パイプテント



②掲示板



③視聴覚機器  
・プロジェクター  
・ビデオカメラ  
・デジタルカメラ



# 建学祭の収益金(後援会バザー、けやきや食堂)による「ウォータークーラー一式 および 生物室椅子」をいただく



食堂用ウォータークーラー

地下3階ウォータークーラー



2012年度の第48回の建学祭は、「無我夢中」というテーマで行われました。2日目は多少雨に見舞われましたが、昨年以上に各クラスのまとまりが良く、盛況のうちに終了することができました。5,004名の来校者があり、多くの方々に生徒たちの工夫した模擬店や展示などを見学していただきました。そして、例年行っております後援会主催の「バザー」や「けやきや食堂」からは150万円余りの収益金を寄付していただきました。

「けやきや食堂」では食券準備・食材手配・調理・配膳、「バザー」では保護者の方々へ提供品の呼びかけ・整理・販売などを行っていただきました。ともに後援会の学年部の方々を中心に協力いただきました。本来であればお世話になった方々一人ひとりにお礼を申し上げるところではありますが、この場をお借りして感謝申し上げたいと思います。今年度は、いただいた収益金でウォータークーラー一式および生物室椅子を購入させていただきます。毎年のことではありますが、保護者の方々のご協力により、また一層の教育効果が期待できます。十分に活用させていただきたいと思っております。本当にありがとうございました。なお、今年度は収益金全体の1割にあたる15万円を「私学ボランティア基金」へ寄付いたします。

# 中等部1学年だより

## Tokyo Sightseeing Tour

新年を迎えてから、3週間が経った1月21日。中等部1年生はTokyo Sightseeing Tourに参加しました。計17名のネイティブスピーカーの先生と一緒に、浅草、東京スカイツリー、上野動物園など東京の観光地を巡りました。ネイティブスピーカーの方々とは1日中英語のみでコミュニケーションをとるといふ普段できない体験をし、英語を口にするこゝと、外国人と接することへの抵抗感が少しずつ和らぎ、「国際人」へと一歩近づいたのではないのでしょうか。今回は活動を通しての生徒の感想をご紹介します。

### ネイティブの先生とのコミュニケーション

鶴岡 亮久

1年A組 足立区立東洲江小学校出身

今回この校外活動を通して、英語を話す力が少しつきました。ツアーは大学のキャンパスからスタートし、最初に浅草へ向かい、参拝をしました。浅草では指定の場所をネイティブの先生と探しました。獅子舞や扇子の場所がわからなくて困ってしまったけれど、最後には見つけることができました。次に行った東京スカイツリーでは、墨田区の景色をじっと眺めました。初めてこんな高い所に登れたのでワクワクしました。350mは結構高かったです。また、ネイティブの先生とスカイツリーの景色のことで話したりしました。

次に行った上野動物公園では、パンダやゾウ、猿やクマを見ました。動物の特徴を話すのは難しかったけど、「かわいい」や「怖い」などで特徴をうまく表すことができました。

今回の校外活動で、英語を話すことができよかったです。また、ネイティブの先生とも仲良くなれたので、機会があれば、またネイティブの先生と一緒に回りたいです。

### 大変だったけれど楽しかった!

宇田川 芽衣

1年B組 江戸川区立船堀小学校出身

私はこのツアーをととても楽しみにしていました。インフルエンザによる欠席者が多くグループが変わったりと大変でした。バスのところでは、ネイティブの先生たちがたくさんいて、なんだか少し緊張してしまいました。ネイティブの先生たちが隣に座り、いきなり声をかけられてびっくりしましたが、これまで習ってきた英語の力を出して、ネイティブの先生とたくさん話すことができました。日本語は使ってはいけなないので、とても大変でしたが、コミュニケーションをとれてうれしかったです。

そして浅草、東京スカイツリー、上野動物園に行きました。東京スカイツリーに行くのは初めてなので、とても楽しみにしていました。ネイティブの先生にいろいろと聞かれ、何て答えればよいかわからないときもありましたが、一生懸命コミュニケーションをとりました。また、上野動物園に行くのも本当に久しぶりでした。いろいろな動物を見るのも、英語で動物の説明をするのも楽しかったです。

今回のツアーは大変でしたが、コミュニケーションをとることの大切さがわかりました。



雨の中での  
仲見世巡り。  
まだ少し  
緊張気味?



ネイティブの先生とたくさん  
話すことができました!



A組



B組

# 中等部2学年だより

## 東芝科学館訪問

11月29日(木)、30日(金)の2日間、後期中間試験が実施されました。そしてその翌週の12月3日(月)はスポーツ大会を、4日(火)には校外活動を行いました。

今回の校外活動は前期の日本科学未来館に引き続き、「科学」をテーマにしたものになりました。午前中は横浜市にあるテルムというリサイクル工場へ、そして午後は川崎市の東芝科学館に赴き、科学と環境、最先端の科学について勉強しました。

### 東芝科学館に行ってきたこと

佐藤 優真

2年A組 横浜市立下田小学校出身

僕は「東芝科学館」と「テルム」を見学しました。一方は技術革新(造る)であり、もう一方は分解(壊す)ということで、大きく異なる業種でした。

「テルム」では、僕たちが訪れた時は、パソコンを分解しているところでした。パソコンに内蔵されているハードディスクを取り出して、リサイクルする場面を見かけました。パソコンというものを見事なまでに分解していました。

「東芝科学館」では、エネルギーや家電製品について学びましたが、特に、昔使われていたという冷蔵庫や、排気音のすごい掃除機など、時代を感じさせるものがありました。歴史的な製品だけでなく、もちろん先進的な技術にも触れることができました。

今回の見学で強く感じたことは、どんなに新しい技術でも、古い技術から受け継いでいるということでした。古い物を新しい物へと進化させることが大切であると痛感しました。

### 東芝科学館での発見

采女 陽香

2年B組 足立区立五反野小学校出身

私が東芝科学館に行きびっくりしたことは、まず静電気です。静電気の実験で、ある球体を触ると電気が流れて、髪の毛が逆立つという経験をしました。私は友達と一緒に体験しましたが、友達の髪の毛は際立っていました。

次にびっくりしたことは、東芝の歴史でした。江戸時代から明治時代くらいには、今日の東芝を創設した人たちがいたことです。また、自分が日常生活で使っている東芝の製品の原型が、今から100年前頃に、すでに出来上がっていたことです。

そしてもうひとつは、世界最高速とギネスで認定されている台北101のエレベーターが東芝製だということです。東芝の技術力はすごいものだと思つきました。

私は東芝科学館で、「東芝の技術は世界でもトップクラスである」と発見しただけでなく、家電製品からエコカーに至るまで幅広い分野をカバーしているということに驚きました。



リサイクル工場へ



ワークシート作成



ワークシート作成



東芝科学館にて昼食中



静電気体験



アテンダントの説明に集中

# 中等部3学年だより

## 推薦入試を終えて

生徒たちは推薦入試を終えて、高校生活に向けて胸をふくらませています。中等部最高学年らしい具体的な将来のビジョンを描いている生徒たちもいます。彼らにとって高校生活が有意義なものになってほしいと願っています。

### どんな生活を送りたいか

吉澤 栞

3年A組 川崎市立東大島小学校出身

私は、美術部に入学して顧問の先生にデッサンの指導を受けたいと思っています。私は、東海大学教養学部デザイン学科に進みたいと思っています。東海大学教養学部デザイン学科に入るためには、実技試験としてデッサンをしなければいけないので、その試験に合格するために美術部に入学しようと考えています。3年という期間でどのくらいデッサンが上達するかはわからないけれど、先生の指導を受けて合格することができるように頑張っていこうと思います。

あと、私は勉強することが苦手です。定期試験で十分に余裕をもって勉強することができていなかったのが、高校生になったら、計画的に余裕をもって試験に臨めるように勉強していきたいと思っています。

現段階ではいろいろと不安がありますが、高校生活は中学校生活よりも充実したものにしていきたいと思っています。

### 高校生活をどう過ごさか

青木 彩也香

3年B組 大田区立入新井第五小学校出身

私は高校生活で2つのことを頑張りたいと思っています。1つ目は部活動です。バスケットボール部に入学したいと思っています。

中等部の引退試合では3試合目で負けてしまったので、試合に勝てるようになりたいです。部活動で学校を引っ張ることができたらと思っています。礼儀を身に付け、行事にも積極的に参加したいと思っています。

2つ目は勉強です。将来の夢は看護師なので、その夢に近づくために勉強したいと思います。しかし、コミュニケーション能力も身に付けなければならないので、友達の輪も広げていきたいです。

部活動で仲間との絆を築き、看護師に近づくための勉強をたくさんして、友達とも楽しく過ごしていけたらいいと思っています。

### 高校生活で手に入れたいもの

長瀬 悠太郎

3年A組 港区立白金小学校出身

私は高校生活でやりたいと思っていることが3つあります。

1つ目は学習面で、英語や社会などの苦手な勉強を頑張る、英語で他国の人とコミュニケーションをとりたいと思っています。それからクラスや学年でも上位に入れるように努力していき、その後の大学生活にも生かしていきたいと思っています。

2つ目は部活動です。私は高校からラグビー部に入ろうと思っています。ラグビー部では毎日練習をするようにして、大きな大会や試合にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

3つ目は高校生活のことです。新しいクラスで新しい人たちと出会うと思うので、自分からいろいろ声をかけて、友達を増やしていきたいと思っています。

高校生活では中等部で得たことや先生・先輩から教えてもらったことを生かして、充実した生活を送ってきたいと思います。

### 高校生活について

神田 一哲

3年B組 川崎市立小田小学校出身

僕が高校生になってやってみたいことは、部活動です。

中学3年生の前半からアメリカンフットボールをしています。高校に入っても続けようと思っています。高校のアメリカンフットボール部は人数が少ないですが、練習を見学したとき、とてもいい雰囲気だったので入学するのが楽しみです。

そして、もう1つしてみたいことは、英会話や英語力を伸ばしていきたいです。なぜ伸ばしたいかというと、自分が将来就職するときに、1つのスキルとして使えるからです。ネイティブの先生がたくさんいるので、積極的に会話をしていきたいと思っています。

もしかしら、もっとやってみたいことが高校生活でできるかもしれません。

新しい高校生活はとても楽しみであり不安でもありますが、高校生になったら、自分で考えて行動することがとても多くなると思うので責任感を持って行動したいです。

# 高校1学年だより

## スポーツ大会(アリーナ)

高校1学年のスポーツ大会が1月19日(土)に本校アリーナで行われました。最後の行事だったこともあり、各クラスとも大いに盛り上がり、クラスの団結を深めていました。

### 優勝

清水 麻衣子

6組 目黒区立第三中学校出身

6組がグラウンドでのスポーツ大会に続いて総合優勝することができました。今回のスポーツ大会では、声がおかしくなるまで応援したり、怪我したことに気づかないくらい試合に集中したり、全員で円陣を組んで気合を入れたり、6月のスポーツ大会では感じなかったチーム力を強く実感することができました。また綱引きでは、短い時間で作戦を練り、力いっぱい引っ張り続けて全勝することができました。6組全員の強い団結力、勝ちたい気持ち、お互いが助け合うことがより自然にできたから掴めた総合優勝でした。私は、このスポーツ大会で仲間の大切さとスポーツの楽しさを自分の身で感じることができました。残り少ない6組での時間を全員で存分に楽しみたいです。

### 準優勝

島田 拓実

8組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

今回のスポーツ大会で2位を取れたことがとてもうれしく、仲間感謝の気持ちでいっぱいです。最後まであきらめないという気持ち、仲間を信じることの大切さ、そして1人ひとりが支え合ってこそ勝てるということを学べたことは、とてもいい経験になりました。スポーツが苦手な人も得意な人も、みんなが1つになれたスポーツ大会だったと思います。まさに「団結eight」でした。

### 3位

赤堀 陽介

9組 練馬区立光が丘第三中学校出身

今回総合3位でした。しかも男子バスケではSSHでは歴代初の優勝を獲得できました。個人の力を生かせる作戦を考え、楽しく試合に挑むことができました。この行事を通して『協力』という言葉が似合うクラスだと思い、これからも団結力を深めていきたいと感じました。来年もSSHクラスとして優勝を狙いにいきたいと思っています。



レイアップシュート!!



ブロック!



緊張しています!?



女子バスケットボール優勝!

# 高校2学年だより

## 知的財産教育「東海大学付属高輪台高等学校」 ロゴコンテスト

最近では、「企業ロゴ」や「商品ロゴ」、「ブランドロゴ」など「ロゴ」という言葉は広く世の中で使用されるようになりました。そこで、今回は1年次の知的財産教育に続き、高輪台高校のロゴマークをホームルーム活動の時間を利用して作成しました。各クラスの優秀作品(9作品)の中から、2学年全生徒の投票によりグランプリ・準グランプリ・入選作品を選定しました。

### ◆グランプリ

### ◆準グランプリ



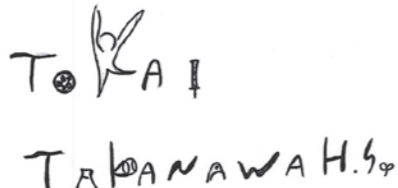
#### 9組 寺田 拓郎 川崎市立宮崎中学校出身

つから伸びる曲線の中のTAKANAWAは、数ある付属校の中の一つであることを表しています。また、90度右に回転してもtに見えるようになっています。IPS細胞など、頭文字を小文字にするのがトレンドなので取り入れました。さらに、TAKANAWAを変えることで、他の付属高校にも対応できます。

#### 1組 志村 雄飛 練馬区立大泉学園中学校出身

高輪台のアルファベットを組み合わせたロゴマークです。「A」を指針にみたて羅針盤をイメージしました。東海大学と高輪台の頭文字の「T」を中心にして、生徒それぞれが自分の道を進むための道しるべになる学校というコンセプトです。針が5つあるのは、「ここにはたくさん道の道がある」という意味です。

### ◆入選



#### 4組 田中 香衣

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

指でTOKAIと表現し、協力を意味します。いろいろな人がいて、いろいろな指もあります。

#### 5組 鈴木 沙弥

東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

T O(ボール) K(人) A I(竹刀) T A(フラスコ) K(ボール) A N A(フェルマータ) W(おび) A H.S 最後は芽を表しています。部活動が盛んであるというイメージで作成しました。

#### 7組 野田 健二

千代田区立神田一橋中学校出身

浮き輪は仲間をいつ、どんな時にも助ける。舵は、人生という航海に迷わないようにしっかりと舵をとるというコンセプトで作成しました。

# 高校3学年だより

## 先生から卒業生へメッセージ

### 分別のある「人」に

高校3学年主任 江口 淳二

混雑した電車の中で気になる出来事がある。ヘッドホンの音が外に漏れているのに気づかないひと・大きな声でしゃべっているひと・座席で大きく足を開いて座っているひと・優先席で携帯等をいじっているひと・平気な顔で化粧をしているひと…など。数え上げればきりが無いが、公共の場でのマナーが悪くなっているような気がする。これらは「人」として大人になりきれないひとが増えているからかも知れない。他人がどう思うかを考えないで行動するひと・周囲への配慮にまったく欠けるひと・わがままなふるまいを平気でするひとなど、これらのひとはたとえ外見は「おとな」であっても内面は分別のない「こども」である。今年には449名の卒業生が本校を巣立っていく。皆さんにはぜひ、周囲の人の気持ちがわかる「分別のある人」に育ってほしい。

#### 1組学級担任

南館 由里香

若いうちは失敗もありだと思います。しかし人生の先輩にたしなめられたら、耳を傾け、言われた意味をよく考えてください。そして、「明日の自分に感謝される」自分になるよう!

#### 8組学級担任

渡邊 聡

誠実さというものは必ず相手に伝わるものだと思います。良いときだけでなく、つらいときもそれを忘れずにいてください。その姿は必ず誰かが見てくれています。

#### 2組学級担任

吉川 博人

努力した者が成功するとは限らない。しかし、成功した者はみな努力をしている。

#### 9組学級担任

島村 誠

心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。自分自身の運命を切り開いてください。

#### 3組学級担任

稲葉 哲之介

常に何かを目指し、常に前進していく。そんな強い心を持った大人の男性、女性へと成長してくれるものと信じています。

#### 10組学級担任

上松 未来

卒業おめでとう。小さな教室で過ごした3年間、今思えばあっという間でした。これからは、それぞれの進路で自分の力を発揮し、活躍してくれることを期待しています。

#### 4組学級担任

羽部 真美香

"Yesterday is history, tomorrow is a mystery, today is a gift of God, which is why we call it the present." 「昨日は歴史、明日は謎、今日は神様からの贈り物。だから皆プレゼント(今日)と呼ぶのだ」  
有名な人の言葉です。今この一瞬を大切に。

#### 学年所属

梶野 雄二

「♪まめをまく まめをまく まめにまめをまく メンデル♪」  
彼は「My time will soon come!」という言葉を残して世を去りましたが、その後業績が評価されて、脚光を浴びるようになりました。『焦らず、自分を信じて生きよう!』

#### 5組学級担任

水落 健太

目の前のことに誠実に、そして手を抜かず、一生懸命頑張れ! 必ず報われる!

#### 学年所属

斉藤 裕美子

後ろは振り返らず、前へ前へと進んでください。どんなときでも、自分を信じてください。

#### 6組学級担任

今井 貴志

情熱をいつまでも忘れない、そんな素敵の大人になってください。成長した君たちと再会できるのを楽しみにしています!

#### 学年所属

諏訪 幹人

「自分の願望は、あらゆる犠牲を払い、自分の力で実現させるものだ。他人から与えられるものではない」  
自分の力でやったものでなくては、意味がない。全力で夢に向かって頑張ろう!

#### 7組学級担任

山口 恵美子

先々のことを考え行動する。基本的なことですが、とても大切なことです。今良ければいいのではなく、自分の未来を真剣に考えて行動してください。

# お知らせ

## 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(湘南)

- 日時:2013年3月16日(土)(高校1年)
- 場所:東海大学湘南キャンパス

付属高校生のためのオープンキャンパスが開催されます。当日は、学生による歓迎アトラクション、付属高校出身者から大学生活について話があり、その後学部別説明会を2回予定しています。

高校1年生にとって進級後の2学年は進路決定の重要な時期です。当日の学部説明等を真剣に受講して、自分の志望先を決定するための参考にしてほしいと思います。

## 建学祭収益金を「私学ボランティア基金」に寄付

平成24年度第48回建学祭の収益金のうち、各団体の収益金の一部169,895円と後援会バザーからの収益金150,000円の合計319,895円を2月14日(木)に「私学ボランティア基金」に寄付いたしました。

「私学ボランティア基金」とは、昭和60年に発足したもので、これまでに地震や風水害等を受けた私立中学校・高等学校を対象に見舞金贈呈などの活動を行っている団体です。昨年度は東日本大震災に際して2億円を超える義援金が寄せられ、今年度は被災生徒に対しても厚く見舞金を贈呈するという趣旨に賛同いたしました。少しでも援助になればということで、寄付いたしました。

### 行事予定

## March 3月

## April 4月

- 1日(金) 3年生を送る会  
高輪入会式(高3)
- 3日(日) 高校第64回・中等部第4回卒業証書授与式
- 5日(火) 後期期末試験(～8日)
- 9日(土) 新1年教材販売(高校延納)
- 11日(月) 振替休日(生徒休業日)
- 12日(火) 答案返却日  
教科書販売(新中3、新高3)
- 13日(水) 生徒休業日
- 15日(金) 修了式・離任式  
教科書販売(新中2、新高2)
- 16日(土) クラス分け試験(高校新1年)  
付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(高1、湘南キャンパス)
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 希望者講習(中等部、～26日)  
基礎力判定テスト結果補習(高校、～26日)

- 2日(火) 新入生登校日(中1、高1 13時00分)
- 3日(水) 高校第70回・中等部第7回入学式
- 4日(木) 前期始業式 対面式・就任式
- 5日(金) 校内オリエンテーション(中1)  
オリエンテーション(高1)  
健康診断・写真撮影(高2) 授業開始(中2、中3、高3)
- 6日(土) オリエンテーション合宿(中1、三保研修館～8日)
- 8日(月) 校内オリエンテーション(高1)  
健康診断・写真撮影(中2、高3) 授業開始(高2)
- 9日(火) 校内オリエンテーション・健康診断・写真撮影(高1)  
振替休日(中1)  
授業開始(中1、高1)
- 10日(水) 授業開始(中1、高1)
- 11日(木) 外部実力試験(中等部) 学園基礎学力定着度試験(高校)
- 13日(土) 保護者会(中1、高1)
- 19日(金) 新入生仮入部期間終了
- 20日(土) 保護者会(中2、中3、高2、高3)
- 25日(木) 学年集会(中3) 学年集会(高3)
- 29日(月) 昭和の日

### 編集後記

スギ花粉とともに黄砂の舞う憂鬱な季節がやってきた。今年はこれに加え、PM2.5と呼ばれる微小粒子状物質の飛来が懸念されている。産業革命期のロンドンに始まり、高度経済成長期に日本を大いに悩ませたスモッグが、いま経済成長のただ中にある中国を覆っている。大気汚染の先輩国日本が培ってきた優れた大気汚染防止技術が役立つことを願う。福島原発事故の放射能汚染がそうであったように、環境汚染に国境はない。(か)